

西海市ゾーニング調査 鳥類飛翔状況調査計画（案）

1. 調査目的

本ゾーニング対象範囲における鳥類の渡り状況については十分な情報がなく、「平成 25 年度風力発電等環境アセスメント基礎情報整備モデル事業」においても、渡り鳥の現地調査は実施されていない。

そこで、対象範囲の東西方向に 5 箇所定点を設定し、主にツル類の北帰行の状況を把握するための現地調査を実施する。調査項目は、鳥類の種類、個体数、飛翔経路、飛翔高度等とし、地点間における飛翔生態（密度、高度）の違い等を把握する。それらの結果から、対象範囲の渡りルートとしての利用状況を把握し、ゾーニングにあたっての配慮事項を検討するための基礎資料とする。

- ・注目種：ツル類（渡り）
※秋の渡りについては別途調査を実施予定

2. 調査実施日（予定）

平成 29 年 3 月下旬 （計 3 日間）

3. 調査実施地点

調査実施地点は西海市虚空山展望台、北緯 33 度線展望台、江島（2 地点）、上五島町上五島空港の 5 地点とする。（下図）

※実施地点の詳細については現地踏査等を実施決定する。

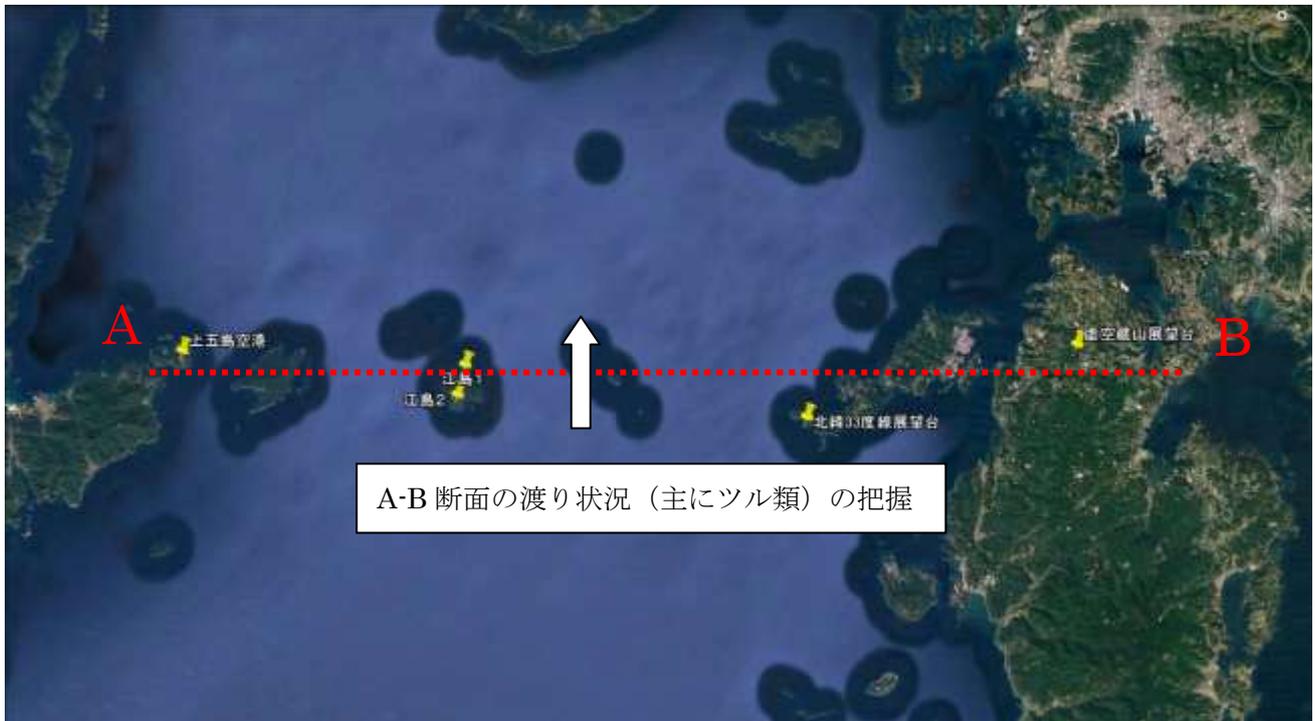


図 調査実施地点（案）

4. 調査内容

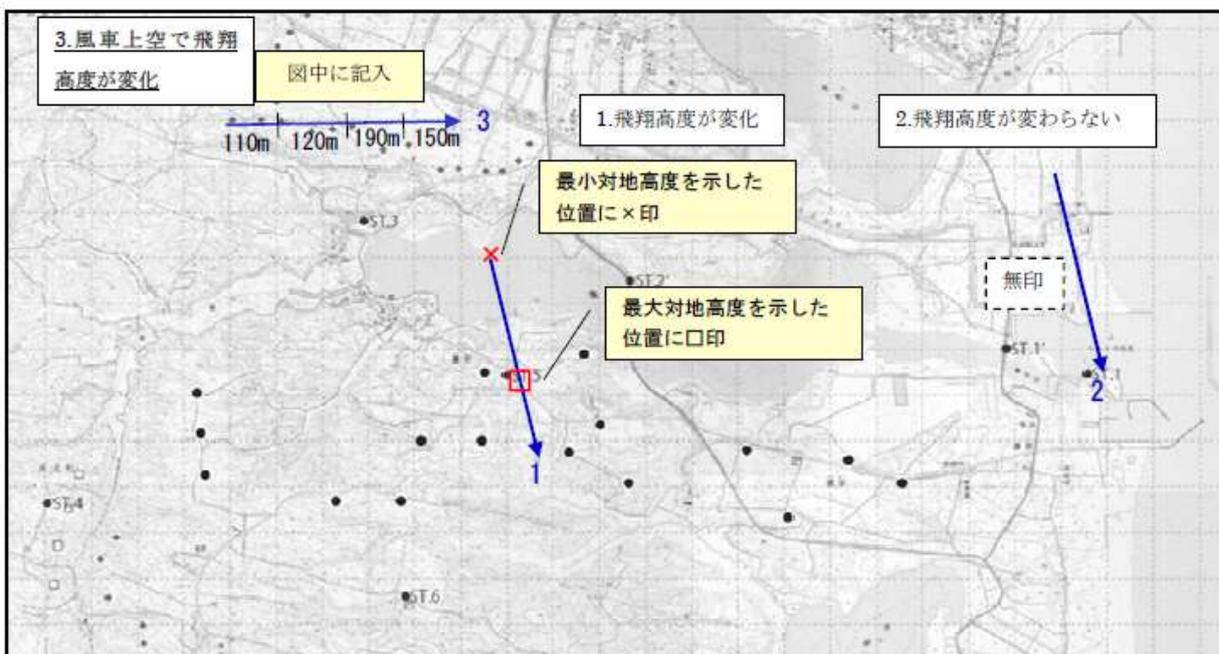
4.1 対象種

- ① 渡り鳥（注目種：ツル類）
- ② 自治体レッドリスト、環境省第4次レッドリスト等に記載されている重要な鳥類
- ③ その他

4.2 記録する項目

- ① 種名（全対象種共通）
- ② 性別、年齢（トビを除く猛禽類のみ）
- ③ 出現及び消失時刻、個体数、飛行高度、主な行動及び飛行軌跡（対象種①～④）
- ④ 対象種④については、出現時間帯、出現頻度（一瞬、約1時間、常時など）

■調査図面への記録例：



飛行軌跡の凡例 →

- 飛行ルート
- ◎ 旋回上昇
- ↻ 旋回移動
- ∨ V字飛行
- 〰 波状飛行
- ⇄ つっかかり・重なり飛行
- ⇄ 巣材・餌運び
- A 攻撃
- H ハンティング
- × 林内消失
- ⇐ 急降下
- とまり